

野鳥公園にいる昆虫を 調べよう



4年

調べた理由

去年草原や森に来る昆虫について調べている発表を見た。



ぼくは昆虫の種類のことについて調べたいと思った。

調べた方法

1. 期間：2019年6月24日～12月23日（5回）
2. 場所：しばふ広場
3. 手順：
 - ①虫を捕まえて種類・特徴を調べる。
 - ②それぞれの場所にいた虫の調べたことをまとめること。

捕まえた虫

シオカラトンボ



- ・ 6/24
- ・ 色 水と黒
- ・ 大きさ 不明
- ・ 飛んでいた

キチョウ



- 7/9
- 色 黄
- 大きさ 1cm5mm
- 飛んでいた

オオゴキブリ



- ・ 10/28
- ・ 色 黒
- ・ 大きさ 不明
- ・ 壁にくっついていた

コガネムシ



- 10/28
- 色 赤と緑
- 大きさ 2 cm
- しぶふ広場を歩いていた

メスアカフキバッタ



- ・ 11/7
- ・ 色 赤と茶
- ・ 大きさ 3cm5mm
- ・ しぶふ広場を歩いていた

アリジゴク



- ・ 11/15
- ・ 色 黒
- ・ 大きさ 不明
- ・ じっとしていた

ヨツボシテントウダマシ



- 12/13
- 色 赤と黒
- 大きさ 5mm
- 石の裏にいた
- 冬眠していた

結果

昆虫の特徴

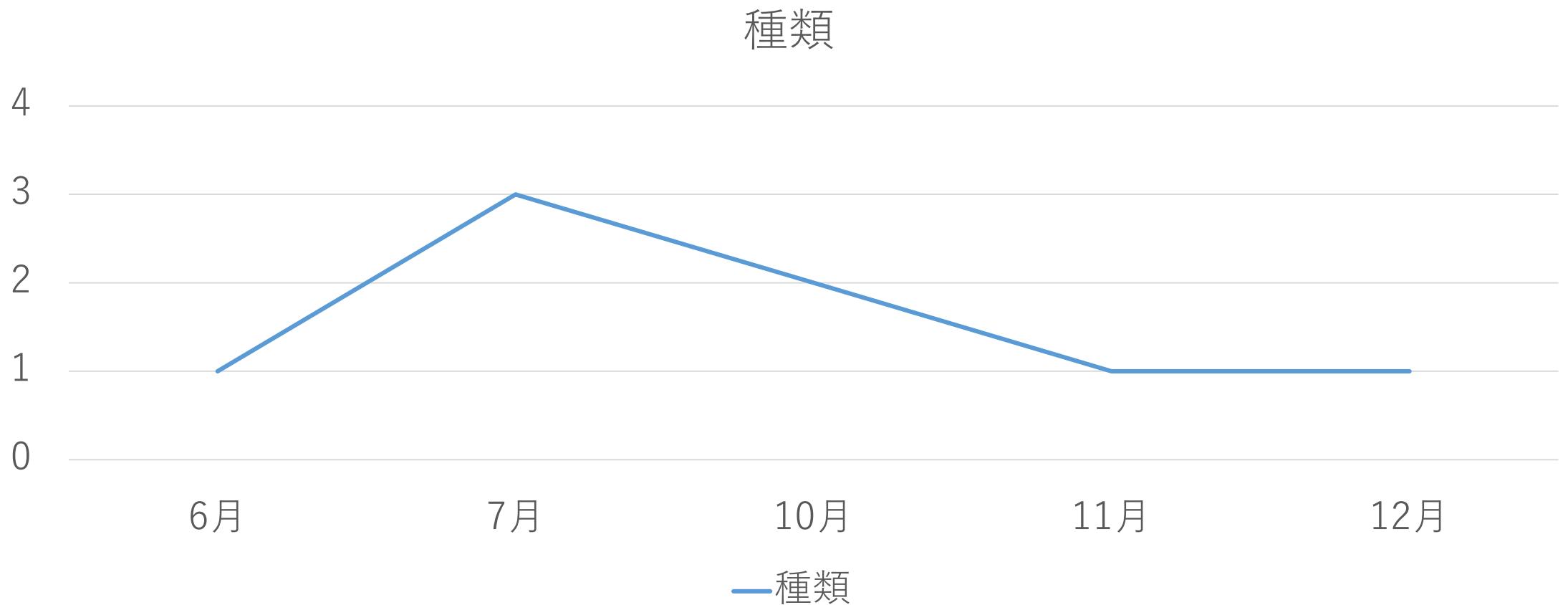
名前	キチョウ	キリギリス	アリジゴク	シオカラトンボ
色	黄色	緑色	黒色	水色と黒
大きさ	1cm5mm	4cm	不明	不明

結果

昆虫の特徴

名前	オオゴキ ブリ	ヨツボシ テントウ ダマシ	コガネム シ	メスアカ フキバッ タ
色	黒色	赤色と黒	赤色と黒	赤色と茶 色
大きさ	不明	5mm	2cm	3cm5mm

月ごとの昆虫の種類の変化



分かったこと

- ・見つけた虫の種類は7種。
- ・冬になると石の裏で冬眠している虫がいた。
- ・夏は、冬と比べて虫が活発に行動していた。
- ・ヨツボシテントウダマシは、1ヶ所にたくさんいた（16匹）。
- ・色は、赤色と黒色が多かった。

考察

- ・冬になると外が寒いから、人間と同じように、ヨツボシテントウダマシが1ヶ所に16匹集まって、自分たちの体温で温めているのではないかと思った。
- ・7月9日は、虫が3種類捕まえられるなど、たくさんいた。
⇒夏で外が温かいから、かくれている場所からも出てきていたのだと思う。

反省と感想

- ・野鳥公園には、色々な昆虫が思ったよりもたくさんいたのだと思った。
- ・しかし、僕は結構休んでBEANSのフィールドワークがあまりできなかつたので、もっとたくさんの虫がいるのではないかと思った。
- ・大きさと数を調べていなかつたので、次に何か調べるときは、大きさや数を記録していきたい。

参考文献

『①チョウ、バッタ、セミ ポケット図館日本
の昆虫1400』

発行所・株式会社文一総合出版

槐 真史

発行日 2013年